

平成31年度第2回白井市立図書館協議会（概要）

- 1 開催日時 令和元年11月28日（木）15:00～16:30
- 2 開催場所 白井市立図書館2階 研修室2
- 3 出席者 委員 中野会長、北原副会長、中嶋委員、佐藤委員、志摩委員、苛原委員
事務局 石田文化センター長、鎌田館長、内山副主幹、藤田副主幹
- 4 傍聴者 3名
- 5 全国優良読書グループ表彰式（おはなしカレンダー）
- 6 会長あいさつ
- 7 報告事項
 - (1) 開館時間等の変更について
 - (2) 25周年記念事業について
 - (3) 電算システム機器について
 - (4) 会計年度任用職員制度について
- 8 協議事項
 - (1) 館内利用の一部変更（案）について
- 9 その他
- 10 配布資料
 - (1) 会議次第
 - (2) 会議資料
 - (3) 文化センターだより12月号
 - (4) 梨ブックカード（ブックツリー用）
- 11 議 事 以下のとおり

| | |
|-----|---|
| 事務局 | 「おはなしカレンダー」の四半世紀にわたる活動が、公益社団法人読書推進運動協議会から全国優良読書グループ（千葉県代表）として表彰された。 |
| 会長 | 図書館の利用者にとってより良い図書館であるように、皆さんの忌憚のない活発なご意見を集約して、白井市の図書館が発展していくような会議にしていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。 |
| 事務局 | 報告事項（1）開館時間等の変更について 図書館の今後のあり方を検討し、開館時間と貸出冊数等を変更した。白井市立図書館管理運営規則を一部改正した。資料費、職員数などについては、令和3年度から始まる第5次総合計画後期計画や教育大綱および教育振興計画と合わせて、図書館の望ましい基準と目標値として、数値の見直しを行う。 (2) 25周年記念事業について |

| | |
|-----|--|
| | <p>市民協働事業も含め16事業を行った。そのうち台風の影響で中止となった事業があった。中止となった勾玉作り・火起こしは、1月26日（日）に実施予定。</p> |
| 委員 | <p>12月1日から開館時間が変更されるが、今後見直しはあるのか。</p> |
| 館長 | <p>大きな社会情勢の変化や財政状況が変われば、変更することはある。今のところ人口減少の影響などから、夜間に利用する人数が大幅に増えるとは思えず、変更は難しいと考えている。</p> |
| 委員 | <p>25周年記念事業について。「書庫で好きな本を借りよう」は、とても良かったと聞いている。イベントの感想などがあれば、お知らせ願いたい。</p> |
| 事務局 | <p>書庫の説明と自由に本を見ていただき1時間という構成だった。 「探していた本が見つかりうれしい」「どんなものが書庫にあるのかを見るために参加した」「毎月開催して欲しい」「時間がもっとあればよかった」の所感を得ている。特に印象的だったのは、ご家族で参加されていたお父さんが「子どもの頃に読んだ本があり懐かしく、うれしかった」というもので、図書館が新しいものだけでなく保存する役割も果たしていると実感した。</p> |
| 委員 | <p>書棚の本を眺めながら借りたい。各センター図書室の本も新刊が入っているのだろうが、同じ本ばかりのようで図書の動きが見えない。当日の募集人数も少なかったので、このようなイベントをまた企画して欲しい。</p> |
| 館長 | <p>「書庫で好きな本を借りよう」と「読書手帳」の配布が同日だったので9時30分の開館時間は少し混雑した。どの事業も職員は準備に力を注いだ。予想外の反響に対応しきれない部分があった。昨年の協議会の中で、動きのある事業を開催したほうがよいのではという意見があり、ビブリオバトルを開催した。今年はビブリオバトル以外にも職員が色々と計画し、想定以上に図書館利用者の方に参加いただき、ありがたかった。好評だった事業については次年度以降、形を変えて開催できるとよいと考えている。 夜間開館に割いていた労力を25周年記念事業関係に振り分けるなど、職員の生産性はかなり上がっている。安易に時間外勤務をしていないため苦しい部分もあるが調整しながら開催を考えていきたい。</p> |
| 会長 | <p>新しい試みは好評であるので引き続き開催の方向で検討していた</p> |

| | |
|-----|--|
| | <p>だきたいが、職員数が少ないので無理のない対応でお願いしたい。</p> |
| 事務局 | <p>報告事項（3）電算システム機器について</p> |
| 会長 | <p>12月3日（火）からのOSの入れ替え作業は、休館しないで行うのか。</p> |
| 事務局 | <p>休館はしない。開館時間中に1台ずつの作業になる。</p> |
| 委員 | <p>令和2年度に行うリプレイスで設置するWi-Fiは、自動ドア近くなのか。</p> |
| 事務局 | <p>現在のインターネットコーナーの近くにアンテナを設置する予定である。図書館開架全てに機器を設置する予算が確保できないので、1箇所だけになる。また、電波がどれくらい届くのか、設置してみないとわからない。持ち込み機器を使える電算室には、届かないかもしれないといわれている。</p> |
| 委員 | <p>視聴覚コーナーの機器も新しくなるのか。</p> |
| 事務局 | <p>今回の入れ替えの対象外となる。平成28年度にほぼ全ての機器を入れ替えた。開館以来使用しているものは、ワイドのモニターのみである。</p> |
| 委員 | <p>使用頻度によって機器を入れ替えたのか。</p> |
| 館長 | <p>機器の故障やDVDをブルーレイ対応に変更した。AVブースの使用は開館当初に比べ減少している。</p> |
| 委員 | <p>AVブースの今後の改革は考えているか。いつも利用者が少ないようで、デットスペースではないかと思っている。</p> |
| 館長 | <p>固定の利用者がいるため、現在廃止は考えていない。利用状況を見て、将来的にはブースの使用方法の見直しを考える必要はあると思う。</p> |
| 課長 | <p>電算室はガラスの小窓があるので、そこからWi-Fi電波を受けられる可能性はある。電波は反射するので、場所によって拾える、拾えないがあるかもしれない。家庭用のWi-Fi機器ではないので、資料4の図の丸で囲った部分は最低限で、ある程度の広さを確保できる</p> |

| | |
|-----|--|
| | と考えている。 |
| 委員 | セルフ貸出端末 1 台というのはどういうものか。 |
| 事務局 | 利用者が自分で貸出しできる端末を新たに設置予定である。スーパーのセルフレジのようなものを想定している。 |
| 会長 | 他の図書館でも、最近はよくあるようだ。 |
| 館長 | 他市図書館では盗難防止も兼ねた ICチップが入っていて、自動貸出端末となる。貸出しの読み取りも簡単のようだが、白井は 1 冊ずつバーコードを読み取らせるタイプとなる。なお、予約した資料は現行どおりカウンターで職員を介しての貸出しとなる。 |
| 委員 | 従来の貸出カウンター以外に、セルフ貸出端末が設置されるのか。 |
| 館長 | 利用者用の検索端末 1 台を入れ替えて設置する予定である。Wi-Fi の電波が届く場所なので、ご自身のスマートフォンなどで図書館の所蔵情報を調べられるようになり、利用者端末を削減しても足りるのではないかと考えた。 |
| 委員 | Wi-Fi 機器のための専用端末の貸出しは行わないのか。 |
| 館長 | 今のところ計画はない。 |
| 会長 | 貸出カウンターにずらっと並んでいるようだったら、新たな機器で貸出しできたら早いと思う。 |
| 館長 | 他の人に自分の借りる本を知られたくないという方もいるので、必要と考えた。 |
| 委員 | 案内図をみると展示用のテーブルがないようだが、なくなるのか。 |
| 館長 | 記載がないだけで、なくなるわけではない。 |
| 事務局 | 報告事項 (4) 会計年度任用職員制度について |
| 委員 | この制度は毎年度の募集になるのか。今まで勤務していた方も毎年応募しなくてはならないのか。 |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 毎年応募することになる。 |
| 委員 | 何人ぐらい募集するのか。 |
| 事務局 | まだ予算が確定していないので、明らかにすることができない。 |
| 館長 | 開館時間を週8時間削減したので、今年度と同様の人数を要求することはできない。 |
| 委員 | ということは、非常勤職員の数は仕事の量ではなく、予算によって変わってくるのか。皆さんがぎりぎりの状態で働いているようで、市民サービスの向上のためにはある程度のゆとりは必要だと思う。働き方改革と言われているのだから、ゆとりのある状態で仕事に取り組んでいただきたい。 |
| 館長 | 今後も職員要望は続けて行っていく。 |
| 会長 | イベントを開催することで、市民へのサービスがより充実し、図書館の利用者も増えて、活動の活性化にも繋がる。人数が少なくて、あれもこれもできません、予算がなくて本も買えませんでは、あまりよろしくない。この部分も頑張って予算を確保していただきたい。会計年度任用職員というのは、市役所のすべての課で募集し、その中で図書館の採用になるのか。 |
| 課長 | 募集は各担当課からとなる。今回は国の制度が変わり、今までより待遇面等に配慮した採用になっている。勤務形態や、募集人員が確保できるかによって違ってくる。 |
| 事務局 | 協議事項 (1)館内利用の一部変更(案)について 5月のリプレイス後、Wi-Fi アンテナ近くのヤングコーナー周辺は、若い年齢層を中心とする新たな利用者の来館が予想される。図書館としても入館者数を増やすため多様な利用を促したい。 |
| 会長 | 夏休みおはなしウィークの「白井なし坊体操」をやっているときに、「うるさい」と言ってこられた利用者がいた。寛容でないと感じた。図書館は静かな所という考え方と、図書館でお子さんに本を読んであげたいと思う人も来館される。利用者皆さんの満足を得るのは難しい。壁などで一部を区切っている館もあるのだろうが、白井では無理とのこと。友達同士で勉強している横はカーペットの色を変え |

| | |
|-----------|--|
| | <p>たり、植物を配置するだけのゾーニングで許していただけるのだろうか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>「なし坊体操」は初めてだったので違和感があった。ある大規模図書館では階層ごとに声を出してよい階、静かにする階と分かれていて、良かった。私自身は親子が絵本を読んでいるのを聞きながら本を選ぶ時間は好きである。完全に仕切ることには無理だが、逆に大人が静かに読める場所があるとよいのではないか。</p> <p>ラーニング・コモنزのスペースやパーティションで仕切ることができたとしても、職員からあまり見えなくなってしまうのはよくないのではないか。子ども達が、図書館は静かにする場所ということを知覚していくことも必要ではないか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>この協議書を読む限りでは、図書館で日常的にうるさくしてよいとはとらえていない。私は、図書館でなし坊体操に賛成である。また、ビブリオバトルを図書館のコーナーでやるという様なこと、図書館を「活動する場」として大いに活用していくことはよいのではないのか。その流れのなかで Wi-Fi の活用も必要なものだと考える。</p> |
| <p>委員</p> | <p>この協議書は物理的なゾーニングについてだが、タイムゾーニングという考え方もあるのではないか。例えば、「この時間からこの時間までなし坊体操しますので、皆さんご理解くださいね」という周知が館内入口や館内放送などでお知らせし、嫌な方は異なる時間を利用していただく。告知のあり方でゾーニングはできるのではないか。共生社会の中で工夫次第で、植木の予算がなくても張り紙だけで対応できるのではないか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>図書館に来ていただく努力は必要だと思う。私たちの世代は「図書館は静かな所」という常識だった。根本的な常識が、このようなイベントを開催することで変わっていくのではないか。ラーニング・コモنزのように大学がやっていくこととは公共図書館は異なるわけだから、一つずつやっていくことで、皆の感覚が移行期になるのではないか。色々な工夫をしながら続けることがよいと考える。</p> |
| <p>会長</p> | <p>種をまいて育てていく、図書館に来館していただけるようにやってみることが大切だと思う。</p> |
| <p>委員</p> | <p>うるさいと言われた方にも告知がわかれば、自分がどのように対応すればよいかわかっていくのではないか。</p> |

| | |
|----|---|
| 委員 | <p>タイムゾーニングの意見がよいと思う。千葉の図書館では「子どもの部屋」が分かれていてよかった。小さい子どもに「静かに」と注意ばかりすると、来館しなくなってしまう。白井の図書館の配置は窓際の雑誌コーナーや新聞コーナーなど配置はよくできていると思う。公共の場なので、色々な方が見えるが、今後も色々な要望は出てくると思うが、その都度みんな考えていけばよいと思う。</p> |
| 館長 | <p>「なし坊体操」は、事前に2週間程度入口近くで映像を流すなど告知はしていた。当日も入口付近に掲示をし、アナウンスも行った。初めての試みだったのでご意見がでたのではないかと考えている。他課との連携を模索する中で、健康課より「なし坊体操」の話があり2回実施した。職員間では、今後座ってできる体操もあるので、視聴覚コーナーで行ってはどうかという意見があった。図書館を利用する人は、長生きで健康という最近の研究もあり、山梨県の図書館の例がテレビ放送されていた。高齢になっても出かけて歩くことや、本を読み好奇心があるということが健康に繋がるという話である。</p> |
| 委員 | <p>図書館でもみんなが集まれる場所がある、色々なイベントがあるということが広まるとよい。</p> |
| 館長 | <p>2階の研修室は学習室として開放しているが、周りの迷惑にならないければ、勉強以外の使用でも制限していない。図書館の開架部分でも多目的な利用ができるようにしたいと検討している。例としては、PTAの集まりや書類をまとめるスペースが欲しいなどの要望がある。ご意見を頂きたい。</p> |
| 委員 | <p>PTAの集まりで学校は使えないのだろうか。</p> |
| 委員 | <p>小・中と子どもがいるが、親達はみな働いていて、土日にしか集まらない。その場合学校は使えない。まちサポもPTAで登録しており、使うこともある。紙を畳むだけだから、図書館のスペースを貸して欲しい、という気持ちは理解できる。図書館が間口を広げてくれると、どんな方も来て良いのだと思えるようになるのではないかな。</p> |
| 委員 | <p>前回もお話したが、図書館はただ本を置いてある場所ではない、市の文化の中心になるような働きを求められている。実際に白井の図書館は色々な活動をやっている。更に一步踏み込んで、みんなが使えるような図書館の形を創ってくださるとありがたいと思う。</p> |

| | |
|-----|---|
| 館長 | 皆さんからご意見を今後もいただきたい。 |
| 委員 | 館内閲覧の資料を使って調べ物をしたいが、予約ができるかよいのではないか。 |
| 事務局 | キャレルデスクが調べ物の机になっており利用できる。案内もしているがPRが足りないかもしれない。 |
| 委員 | 千葉の図書館で入口付近に耳のご不自由な方への大きな「耳」のマークがあり、筆談ボードが用意してあった。白井にもあるかよいと思う。 |
| 事務局 | 白井ではレファレンスカウンターに筆談ボードを用意してある。わかりやすい掲示を検討したい。 |
| 委員 | ビブリオバトルに初めて参加した。多くの方がいらして下さってよかった。白井の図書館ではセンターにたくさんの本を運んでいたり、学校へも多くの資料を貸出している。一般の方にはこのような活動をしていることをご存知ないと思うので、もっとアピールしてよいと思う。謙虚すぎると感じている。 |
| 委員 | 以前からお願いしているが、講演会も開催していただけるとありがたい。 |
| 館長 | 検討していきたい。 |
| 委員 | この本をリサイクルするというのは事前にわかるのか。リサイクルフェアは来年も行うのか。 |
| 事務局 | 事前のお知らせは難しく、リサイクル本の予約もできない。また、リサイクルフェアは準備に時間がかかるため毎年の開催は難しい。 |
| | 次回は年明け2月27日（木）を予定しています。長時間ありがとうございました。 |